

農産物のブランド化と地産地消を進め、食を通じた地域貢献へ

美幌町農業協同組合（網走郡美幌町）

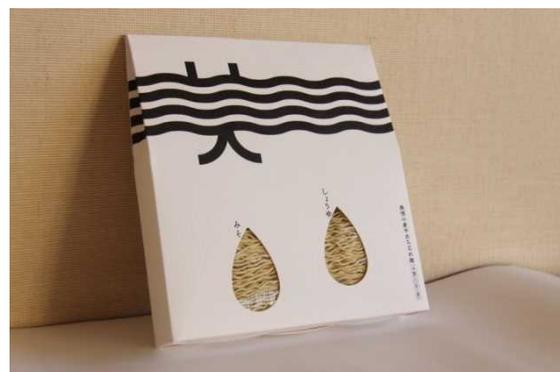
事業者プロフィール

所在地：網走郡美幌町

代表者：代表理事組合長

清野 政彦

生産物：てん菜、小麦、豆類、馬鈴薯、玉ねぎ、畜産ほか



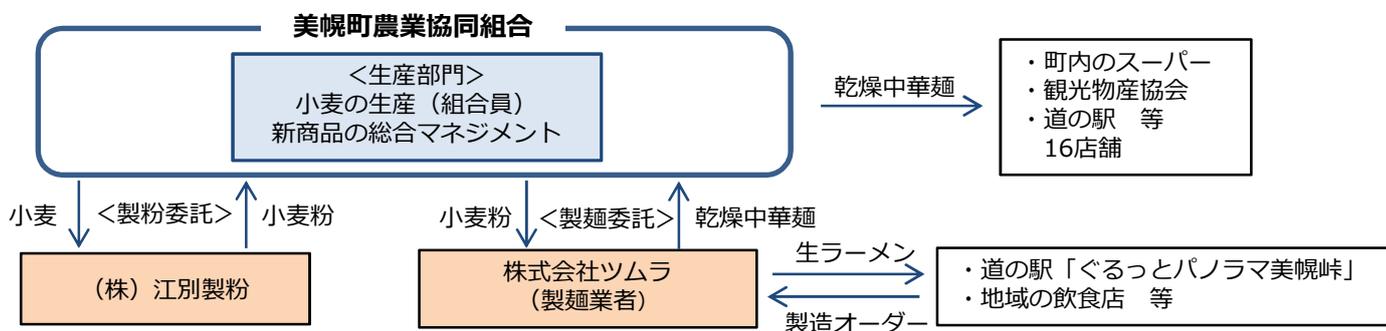
1 6次産業化への経緯・概要

- ・JAは農産物のブランド化と地産地消を進め、食を通じた地域貢献をしたいと考えていた。一方、道の駅（美幌峠物産館）は地域の特産物が欲しいと考えていた。
- ・両者の想いが一致して、地域住民や観光客に愛される商品づくりを企画。町内の製麺業者と連携して、組合員が生産した小麦を使った新商品（生ラーメン・乾燥中華麺）の開発を行い、平成26年に道の駅や地域の飲食店での販売を開始した。
- ・その後、地域の事業者と連携し、地元の農産物を活用した商品開発（ソース、チョコレート等）を行った。

2 活用した支援施策

- ・総合化事業計画認定（H25）

《事業体制図》



3 生じた課題と対応方法

- ・生ラーメンの在庫リスクを回避する生産管理体制の構築
→生ラーメンの販売事業者（道の駅、地域の飲食店等）が、製麺業者に直接製造オーダーする体制を構築することで、JAの在庫リスク回避が可能となった。
- ・地域住民にラーメンを提供する体制の構築
→地域の飲食店等が新メニューを開発するなど、周囲の協力を得て売上拡大を図った。

4 今後の展望

- ・美幌和牛と玉ねぎを使用したレトルトカレーと乾燥ラーメンをギフトセットにし、相乗効果を狙った販売・販路の拡大を目指す。

5 6次産業化へのアドバイス

- ・何を誰にどう売りたいのか、優位性を明確化しパッケージ・PR方法も含め、価値や魅力を正確に伝えることで、差別化を図りましょう。



▲ラーメンサラダ



▲彩るソース

生産者の皆様が収穫した高品質な美幌町産小麦「春よ恋」と「ゆめちから」をブレンドし、それぞれの特性を活かして小麦の香りや風味、コシやのど越しにこだわった「中太ちぢれ麺」を開発しました。

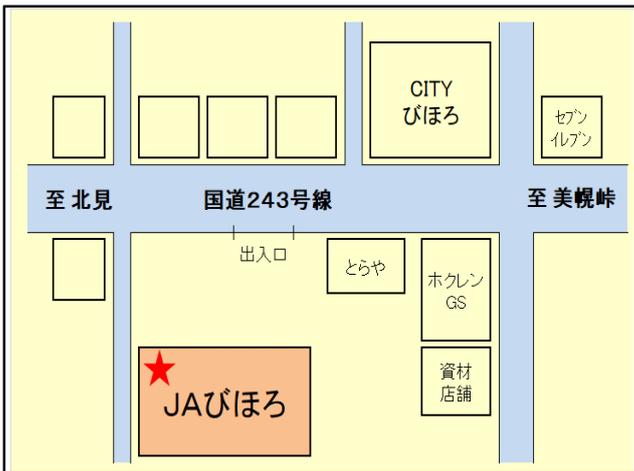


▲ 調理例
「アスパラソース
で和えたパスタ」

▼ 調理例
「野菜サラダのドレッシング」として



PICK UP !



お問合せ・アクセス

美幌町農業協同組合
住所：〒092-8651
北海道網走郡美幌町字青山南30番地1
TEL：0152-72-1111
URL：<http://www.ja-bihoro.or.jp>



BIHORO CHOCO

美幌産の野菜（じゃがいも・かぼちゃ・にんじん）と北海道ライスチップがほどよく絡んだクランチタイプのチョコレートです。

主な販売先：米夢館 女満別空港
販売単価：1,156 円（税込）